



四つ山城ライトアップ（東仙道地区）



四つ山城・四つ山祭り

益田市美都町東仙道地区に『四つ山』があります。この山は、鎌倉時代中期に益田氏によって築かれた山城があったことで、地域の象徴として古くから親しまれています。

高さは標高200メートルほどで、同じような形の山が東西に四つ並んでいます。四つ山はそれぞれ、『一の岳』『二の岳』『三の岳』『四の岳』と呼ばれており、一の岳までは登山道も整備されています。また、一の岳と二の岳の間には井戸が残っており、今でもこんこんと水が湧いています。

その『一の岳』の頂上に毎年8月の夜になるとお城が浮かび上がります。

これは、地元の若者を中心とした『東仙道やる気会』が、地域に活力を与えようとの思いから、城をかたどったイルミネーションを設置しているものです。夏の夜、山頂に浮かび上がる四つ山城の姿は、遠くからでもよく見え、幻想的でとても美しく、地域の人達はもちろん、お盆の時期に帰省した人達にも大変喜ばれています。

（次ページへつづく）

- 四つ山城・四つ山祭り・表紙、2ページ
- いまどき美都町・・・・・・・・3ページ
- 町内施設紹介　ゆいの里・・・3ページ
- 美都町内イベント情報・・・・4ページ
- 美都地域協議会・・・・・・・・4ページ
- 金谷城山桜まつり・・・・・・・・4ページ

みなさんも8月には是非、四つ山城のイルミネーションを見に東仙道へお越しください。

また、毎年8月末の日曜日に四つ山の一の岳頂上で『四つ山祭り』が開催されます。

地域の象徴である四つ山で、自然や歴史を学びながらイベントを行うことによって、子ども達の故郷を大切にすることを育て、故郷を忘れない思い出をつくる事を目的に開催されています。

祭りの前日、地域の方や子ども会の高学年生に、山頂まで、水や荷物の



第26代城主
寺戸三隅小次郎守豊太郎 殿



1人綱引き わっしょ〜いっ！！

の運搬を手伝ってもらい、祭り当日は、朝6時半から山頂で豚汁やカキ氷を用意し、登山者を迎えます。

昨年の四つ山祭りは、四つ山の話から始まり、傘踊り、子ども神楽、オカリナ演奏、詩吟、剣舞、四つ山城主による寸劇の後、紙ひこうき飛ばし、一人綱引き、くじ引きなどをして楽しみました。



見晴らし抜群！飛べ紙ひこうき♪

終了後は、参加者全員で荷物を一品ずつ持って下山してもらい、後片付けに協力していただきます。

こうして長年、地域の子どもからお年寄りまでみんなが参加し、協力し合って四つ山祭りが続いています。今年は8月末に開催予定です。

どいま美都町

☆泥んこバレーボール大会

5月3日、今年も美都温泉『湯元館』周辺で美都温泉まつりが開催されました。

そのイベントとして3年前から、田植え前の田んぼを使って『泥んこバレーボール大会』を開催しています。



ソーレ！うけてみよ★

今年は6チームの参加があり、熱戦が繰りひろげられました。
チーム編成は年齢も性別も問わな

い為、小学生から何十年のベテランの方まで、幅広い年齢層の方が参加され、ちょっとした世代間交流になっています。



泥まみれ！もう何も怖くない！？

参加者は、はじめは、泥がつかないように気を付けていましたが、一度泥がつくと吹っ切れたのか、頭から足の先まで、泥がついてないところがないくらい、泥だらけになりました。だか解らなくなっている方もおられました。

優勝したチームには副賞として、生産者のご厚意で会場となった田ん

ぼで作られるお米が秋に届けられます。

美都温泉まつりで恒例になりつつある泥んこバレーボール大会は、終始笑い声が響きわたっていました。



3連覇！真砂『やまなみ』チーム

その笑い声を聞いて育った稲は、秋には美味しいお米になり、また沢

山の方を笑顔にする事でしょう。

試合前には、田ばやしが披露され



美味しいお米になあ〜れっ！

る中、広島から応募があったご家族や地元の子ども達による田植え体験が行われました。来年は泥んこバレーボール大会に参加し、究極の『泥パック』を体験してみませんか？



田植えて楽しいね♪



山里から元気のおすそわけ

「ゆいの里美都 加工部美都60」

平成18年4月スタート

美都町に住んでいる60歳以上の仲間が「人生これから！のパワーと想いをいつまでも」と知恵を出し合い、力を出し合って緑豊かな山里から『宝』を作りだしました。

それが『美都60山里茶』です。10種類の原材料のひとつひとつを採取からブレンドまでそれぞれに適した加工処理をし、合計60以上の工程を経てやっと仕上がったお茶です。

私達と山里の『元気』。お口の中で広がる『コク』と『甘さ』を味わい、山里の風や香りを感じて下さい。

益田市美都町山本 TEL・FAX 0856-52-3633

★ 美都町内イベント情報 ★

★ 7月21日(木)

祇園まつり(都茂地区)

★ 7月24日(日)

東仙道夜市(仙道地区)

★ 7月30日(土)

宝くじ文化公演

吉本バラエティショー(ふれあいホールみと)

一般 2,000円(当日2,500円)

高校生以下 1,000円(当日1,500円)

開場18時30分

開演19時00分

納涼神楽(美都温泉『湯元館』前 矢原川河川敷)

★ 8月15日(月)

四つ山まつり(仙道地区)

★ 8月 末

※「益田市」のホームページもご覧ください。

※都合により、やむをえず中止することがあります。ご了承ください。

美都地域協議会について

平成23年2、3、4月に開催された協議会の内容についてお知らせします。

*美都地域の今後のあり方について、次の二項目について協議が行われ、中間のまとめの協議をしています。

一、地域の教育について

◇地域の方が子ども達に、故郷の良さを伝えていくことが必要。

◇学校教育はある程度的人数でクラス編成するのが理想で子ども達の目線で論議することも必要。

◇小学校は地域にとつて絶対に必要。学校再編は地域で充分話し合いをする事が大切。

◇社会教育は、社会の中でお互いに学習し合う環境づくりが必要。

二、地域の宝について

◇地域の歴史を学び、歴史的資源を再発見し地域の宝として次世代に伝えることが大切。

今後10年間の振興計画として、「第五次益田市総合振興計画」が策定されました。

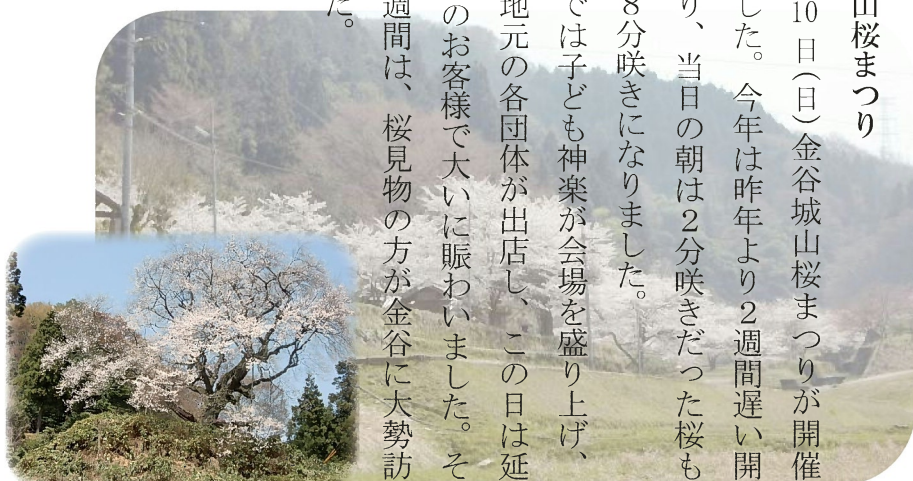
美都地域もこの総合振興計画の具現化のために様々な取り組みを官民協働で取り組む必要があります。

美都地域振興方策について、集落機能の維持、地域振興、産業振興、定住促進、地域の教育、地域の宝の六つのテーマの協議を終え、益田市総合振興計画を基にそのまとめを今後行っていく予定です。

金谷城山桜まつり

4月10日(日)金谷城山桜まつりが開催されました。今年は昨年より2週間遅い開花となり、当日の朝は2分咲きだった桜も昼には8分咲きになりました。

舞台では子ども神楽が会場を盛り上げ、飲食も地元の各団体が出店し、この日は延べ700人のお客様で大いに賑わいました。その後一週間は、桜見物の方が金谷に大勢訪れました。



ふるさと会員への登録や、当情報誌についてのご意見やご要望、または、紹介したいモノや人、グループなどがございましたら是非お知らせください。

なお、ふるさと会員の登録は無料です。お問合せ等は左記電話番号またはメールアドレス

chiki-m@city.masuda.lg.jp まで

担当：地域振興課